

NewsLetter



Japan Association in the UK | 77 Victoria Street Box 108 London SW1H 0HW
Web: <https://japanassociation.org.uk> | E-mail: secretary@japanassociation.org.uk

事務局長: ウィンター千津子
英国日本人会ニュースレター第297号 23 March 2023
Registered charity number: 1145493

理事会だより

●3月1日に行われた理事会の抜粋●

- 引き続き事務局員、イベント部員を募集
- ズームで行われた講演で参加できなかった人への録画送付について
- Midland Senior 会との会員制度についてトライアル期間を設ける

会員部

●今月の会員の動き●

新入会員: 8名 退会者: 無し 逝去: 前田隆
会員数: 347名 (未更新10名を含む) 名誉会員: 8名 全会員数: 355名

●4月1日からご入会の方は次期会員更新時2023年9月30日までの年会費が半額の£7.5となります。この機会にまだ会員になっていらっしゃらないお友達、お知り合いをお誘いください。

●現在、音楽家、画家、陶器家その他のスペシャリスト、舞踊、ダンス等、公演や展覧会、または個人で何か催し物をなさる会員の方は条件なし(チケットの割引等の条件なし)で一斉メール、会報等に載せて会員にお知らせしています。もし音楽会、展覧会また個人で行う催しもので会員にお

- 若年層への発信とJAの紹介のためのブログ開設について
- 23年度のJapan Matsuri (10月1日開催予定) にあたり、JAよりはこれまで無料で貸していただいていたブース代を寄付とし、また個人からも寄付を募る
- King's Collegeでの学生日本語スピーチコンテストなどでもJAよりスポンサーとして協賛する予定

知らせをすることをご希望の方は、会員部 membership@japanassociation.org.uk までお知らせください。また、その様な方をご存知でしたら是非JAの会員になられることをお勧めください。

●会員特典サービス協賛店リストは下記を参照ください。(新しい協賛店もあります)

<https://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/>

●組織 <https://japanassociation.org.uk/理事会構成/>

●会則 <https://japanassociation.org.uk/英国日本人会-会則/>

●GDPR Policy <https://japanassociation.org.uk/事務局より/jaのgdpr-policy/>

●ご家族のメールアドレス追加をご希望の方は下記にご連絡ください。Eメール membership@japanassociation.org.uk

特別イベント部

●JA/neconote協賛バザーの報告●

3月11日(土) 午後1時半よりLondon Bridge駅の近くのSt Hugh's Bermondsey Churchでneconoteさんとの共催でバザーを行いました。

英国日本人会はneconoteの浜さんから日本食材を割安に調達していただき販売しました。

今回の目玉は、パン粉£1(テスコで£2)、カレー£1(テスコで£2.40)、佐藤の切り餅£5など、お店よりも絶対に安いお値段で皆さんに喜ばれました。中には売り切れになってしまったものもあり、いらした方をガッカリとさせしまうという場面もありました。



懸念されていたお天気も当日の朝には晴れ上がり、また会場自体もガラス張りで見えやすいため、通りがかりの人も「なんだろう?」と入ってきてくださいました。また、土曜日だったので家族連れが目立ち、現地の方々にも沢山入場いただきました。今後も3ヶ月に1度程度の割合で行いたいと思っています。



今回参加できなかった方、次回は是非ご参加ください。

特別イベント部



各種イベント参加者へのお願い：

イベント参加中に起きた怪我・事故は自己責任において処理され、主催者の責任ではないことをご了承ください。

NALC部

3月半ばを過ぎても、英国北部では春雪の便りも聞こえてきませんが、いかがお過ごしでしょうか。ナルク部の今月の活動報告をお届けします。

●ズンバゴールドチェア教室

3月は7日にズンバゴールドチェア教室を開催し13名の方々に参加いただきました。4月は通常通り**第一週火曜日の4日11時から**の開催となります。

●ヨガ教室

ヨガ教室は3月14日に開催され、15名の方々に参加いただき、来月も**第2火曜日の11日10時から**の開催となります。ヨガ教室は他のクラスとは異なり一時間早い始まりとなりますので、お気を付けてください。なお、大西先生のヨガ教室は先生が加入している保険の関係で、ビデオのカメラをオンにしていけないと参加いただけませんのでご了承ください。

●マインドフルネスなヨガ教室

マインドフルネスなヨガ教室は、2月は28日に行われ、15名の方々に参加いただきました。3月は**28日11時から**、4月も**第4火曜日の25日の11時から**となりますので是非参加ください。

また、すでに一斉メールでご案内していますが、**4月15日土曜日**の英国時間12時から認知症セミナー第二回を下記のように開催します。

演 題：認知症になっても希望の持てる社会を目指して

参加費：会員無料 非会員3ポンド

会 場：オンライン（皆様のご自宅に参加いただけます）

講 師：遠矢純一郎医師

遠矢医師は家庭医・在宅医療を専門で、欧州の取り組みも近年現地視察などで研究され、日本の地域医療の中での認知症の取り組みに力を入れられています。

今後高齢化が進む中で、認知症は私達の日々の生活にすでに関わっている、もしくはこれから関わってくるものではないかと考えます。この認知症セミナーシリーズで一人ひとりができることを学ぶことができればと思います。

先のクラスとセミナーについては通常通りご案内の一斉メールをイベント前に発信させていただき、参加をご希望いただいた方々へはイベント前日に招待リンクを送付させていただきます。

JAの会員の方々はナルク部の時間預託のシステムもご利用になれます。このシステムは、JA会員の方々が気兼ねなくサポートを

依頼できるように、JA会員の皆様に付与されているナルク部時間預託のための10ポイントを利用して、病院の付添、買い物サポート等を受けるといものです。そこで、お気我で買物が難しい、病院への通院が一人では不安な際などは、お気軽にナルク部 (nalc@japanassociation.org.uk) までご連絡ください。ご希望いただきましたら、サポートができる会員の方を一斉メールで募り、コーディネートをさせていただきます。その際、サポートいただく会員の方の交通費等は実費でお支払いいただきますが、実際にサポートいただいた時間は会員の方保有のポイントから一時間あたり1ポイントをお手伝いいただいた方へお支払いいただくために、その他費用は基本発生しません。

前回の認知症のセミナーの際には、ナルク部の時間預託システムと福祉部のお声がけ活動についてJA会員でナルク部と福祉部をお手伝いいただいているミルロイ美紀さんのイラストで紹介させていただきました。今後もナルク部と福祉部共催の認知症セミナーシリーズのご案内時に、それぞれの部が行っている活動についてイラストで紹介させていただきます。

ナルク部

福祉部



福祉部

先日は思わぬ雪日となる中も、膨らむ桜のつぼみが春の到来を告げる頃を迎えております。皆さま、ますますお元気で活躍のこととお慶び申し上げます。今月は、この春に企画されている2つの懇親会をご案内いたします。



<懇親会>その1

日時:3月29日(水) 12時から13時30分頃まで
会場: Eat Tokyo Soho店 Tel: 020 7439 9887
住所: 16 Old Compton Street, London W1D 4TL
最寄駅: Leicester Square駅 (Northern LineとPiccadilly Line)
Tottenham Court Road駅 (Northern LineとCentral Line)
申込み先: 山本郁子
ikukomandry@outlook.com Tel: 07979 596 471
申込み締切日: 3月27日(月)
食事代: メニューは当日お選び頂きます
まだまだ若干の余裕があります。お友達をお誘いの上、是非お出かけください。

<懇親会>その2

日時: 4月19日(水) 12時30分から14時15分頃まで
会場: NORI (最寄駅から徒歩5分) Tel: 020 8942 0219
住所: 1st Floor, Mace Building, 41 High Street,
New Malden KT3 4BY
最寄駅: New Malden (South Western Train, Waterloo駅から15分)
申込み締切日: 4月15日(土) 締切日以降のキャンセルは
注文代金を頂きますのでご了承下さい。
申込み先: 川西弘子 a.alibert@ntlworld.com
Tel: 07394 658 773
メニュー: 1. にぎりおまかせ (£16.50) 2. 刺身おまかせ (£16.50)
3. 鮭塩焼き (£16.50) 4. 牛丼 (£12.10)

3月は西支部、4月は南支部の担当による懇親会ですが、どちらにお住まいの方でも参加できますので、お友達をお誘いあわせの上是非お出かけください。非会員の方はメニューとは別に参加費として3ポンドを頂きます。皆さまにお会いできますことを、福祉部一同心よりお待ちしております。

墓地管理部

●ヘンドン日本人墓地、清掃供養●

春のヘンドン日本人墓地、清掃供養を4月8日(土) 11時より行ないます。ご都合の付く方は御手伝いをお願い致します。共に供養にご参加下さい。ご参加の際は雑草取り用具、手袋等、ご持参くだされば有益です。清掃後、三輪精舎ご主管より供養が行われます。終了後、お天気具合によりでピクニックも可能でしょうか。

場所: Hendon Cemetery & Crematorium

<編み物クラブ>

毎月第三火曜日の12時から16時まで大和ファンデーションの1室をお借りして編み物をしています。出入りは自由です。ご都合の宜しい時間にお越し下さい。ただし、入館上の都合から、12時半までに入室できない方は下記問い合わせ先までご一報下さい。今まで編み棒を持ったことのない初心者の方も個人が指導していますので、どうぞご心配なく! 3月は21日、4月は18日です。



場所: The Daiwa Anglo-Japanese Foundation
Daiwa Foundation Japan House,
13/14 Cornwall Terrace (入り口はOuter Circle側)
London NW1 4QP
最寄駅: Baker Street (Circle, Hammersmith &
City, Metropolitan, Bakerloo and Jubilee lines)
問い合わせ先: シェイラー文野
mcfshailer@gmail.com Tel: 07411 852 815

<訃報に際し>

前田隆さん(享年91歳)

2017年から福祉部がお話をさせて頂いた前田さんは、さすが元商社マンだけに、兎に角話題が豊富で社交的、そして常に前向きでした。晩年は色々な病と闘われ、「治療の為に摘出した臓器の多さに、我ながらよくまだ生きてるなど思いますよ。」と度々笑い飛ばされていました。昨年の年末には、息子さんに、『「Daddy, I am nothing without you…」なんて言われちゃってね、もう、家族の為に生きるしかないでしょ?頑張りますわ!』との言葉に胸がつまりました。前田さん、JAでお会できたことをとても嬉しく思います。共有したその貴重な時間は大切に覚えています。どうぞ、安らかにお休みください。



ホール美奈子

福祉部連絡先:

一般的なお問い合わせ welfare@japanassociation.org.uk

個人的なお問い合わせ hall@japanassociation.org.uk

Tel: 07754 735 361

Holders Hill Road Mill Hill NW7 1NB

地下鉄 Mill Hill East (Northern Line) 下車、徒歩約10分

又はGolders Green駅より、240番のバス利用でHendon Cemetery Bus Stop 下車、徒歩3-4分

お天気具合で、中止もあり得ますのでご心配な方はご連絡ください。

藤田 (J.A. 墓地管理部)

fujisachi@aol.com Tel: 0208 208 0408

●2023年2月の報告●

日 時:2月8日(水)午後8時より

講 師:清水 健様

演 題:日本が先駆けとなった人種差別撤廃

会 場:Zoom スクリーン上

参加人数:55名

岩倉使節団へのビスマルクの演説

諸君らは世界各国が礼儀を持って付き合っているのを見た
 だろうが、それは表面上のことで、現実には弱肉強食である。
 プロイセンは昔小国だったので、そのときの屈辱は大変忘れ
 難い。万国公法(国際法)は全ての国の権利を保障する
 法とされているが、実際に大国は有利とみれば万国公法
 を、不利とみれば武力に訴えて物事を行うだろう。日本は
 万国公法に則った国体を整備するよりもまず富国強兵に努
 め、独立を全うすることがもっとも大事なのである。
 1873年3月15日



講演は、清水さんの高校時代の話から始まりました。南ローデシア(現在のジンバブエ)から、白人の先生と、黒人の奥さんが日本にきた理由を聞いたのが、初めて人種差別を意識した経験だったそうです。南ローデシアは、南アフリカのアパルトヘイトより人種隔離政策が厳しかったとのことでした。その地を逃れ、「等しく」「外人」として奥さんもご自身も「同等に」扱われる日本が心地いい、と言われた話されたそうです。他の留学生からは、世界で白人を笑いのネタにできるのは日本だけだから、日本を尊敬する、と言われたこともあったそうです。また、数学オリンピックで金メダルを獲った元ハンガリー代表だったユダヤ人のピーター・フランクルさんが、ユダヤ人が差別されないのは日本だけだ、とコメントしたことも、実感はわかかなかったものの、なぜだろうと、記憶に残っていたというお話でした。

2019年は、第一次世界大戦後のパリ講和会議から100周年でした。日本が提案した人種差別撤廃提案が1919年であることに對して、国連の人種差別撤廃条約ができたのが1969年と、日本の提案から50年後でした。アメリカでのマーティン・ルーサー・キング牧師の公民権運動は知っていても、日本が人種差別撤廃条約を提案したことを知らない、自国のことをもっと知るべきだという思いから調べを進めたそうです。パリ講和会議には、西園寺公望(きんもち)、牧野伸顕(のぶあき)ら総勢68名が参加しました。その中でも、牧野伸顕はアメリカに留学し、きれいな英語を話し外交力も優れており、力を持っていたそうです。会議には各国の現職大統領や首相が参加する中で、次席全権大使の牧野伸顕は元外相だったとはいえ、全権を委任をされていなかったため、その場で賛成・反対を表明することができませんでした。その都度、本国に確認をする必要があったため、「沈黙の隣人」と呼ばれて、会議が進むにつれて発言を聞いてもらえなくなっていったそうです。講演を聴きながら、僕は思いました。「何だか、誰も決断しない、現在の日本の会社経営や政治の世界にも通じるとこ

ろがあるなあ」と。一方で、「でも、現在に比べれば、当時の日本の存在は圧倒的に、事実としても、扱いとしても、小国だったので、止むを得ない面もあるのではないか。反対に、今の日本はもっとやれるはずだ」とも思いました。

当時の日本は、植民地主義が全盛の中で、遅れて出てきた国でした。この頃には、ドイツの国王だったヴィルヘルムによって黄禍論が唱えられ、アジアの国がヨーロッパの秩序を侵そうとしているという見方でした。アメリカでは、反日感情が高まっていました。日本は、1894年に治外法権の不平等を回復し、1911年によく関税自主権を取り戻しました。また、西海岸のカリフォルニア州に、積極的に移民を進めていました。1906年に、サンフランシスコの街で、公立学校には日本人を入学させないという条例が採択され、1919年には、日本移民は、アメリカ国籍を持っていた場合でも、カリフォルニアで土地を取得できないという法律が成立しました。日本人は勤勉であったことに加えて、企業を興すなど経済力をつけていたため、排斥運動が起こったそうです。一方で、1980年代に、レーガン大統領が日本の国会議事堂で演説をした際に、「長澤鼎(かなえ)を知っていますか?」と質問し、沈黙している国会議員たちに「カリフォルニアでは、誰でも知っていますよ」と話したそうです。イギリスで勉強し、アメリカに移ってカリフォルニアでワイン農園を経営し、アメリカから初めてイギリスにワインを輸出して世界に広め、カリフォルニア・ワインの父と呼ばれているそうです。

パリ講和会議の牧野伸顕の元には、「日本人が白人ではないが故に不利な立場に置かれることがないように」という外務省からの通達が届きました。牧野は、国際連盟の理念として、人種差別撤廃を提案できるのではないか、と考えました。これは、ヨーロッパの列強国に非常なショックをもたらしました。2019年にキュー・ガーデンの国立公文書館で開かれたパリ講和会議100周年の特別展では、五大国(戦勝国)の一つであったはずの日本人が写っていない写真が展示されていたことから、第一次世界大戦は、ヨーロッパとアメリカが戦って作った秩序だったと訴えているようだったということでした。

当時の日本の提案に対しては、イギリスとフランスが驚き、フランスはイギリス外務省に問い合わせました。イギリスの回答は、「日本がどれほど力を持ったとしても、白人の国家は日本に同等の権利を認めてはならない」というものでした。アメリカ大統領のウィルソンは民族自決を唱えていましたが、それはヨーロッパ人の民族を意味していたため、日本の提案はヨーロッパ各国を驚かせました。その中で、牧野に涙ながらに感謝したのは、イギリスの支配と戦っていたアイルランド代表だったそうです。アメリカでは、日本の民族平等の提案は、黒人の労働力を必要とする南部の州が内政干渉として反対し、イギリスは、植民地のオーストラリアやカナダの離反を憂慮して反対しました。最終的には、自由・平等・博愛を掲げるフランスは賛成に回り、16票中11票の賛成を得たものの(3分の2以上)、他の決議では多数決ないしは3分の2以上で決められたのに対して、日本の提案は全会一致でないと認められない、との議長国アメリカに採決のルールを変え

られ否決となりました(アメリカ、イギリスは反対)。非常に悔しかった牧野でしたが、議事録に残すことを求めたことから、今日私たちが事実を確認できるということでした。

いろいろなエピソードの紹介もありました。黒人初の法学博士のデュボイス氏が日本の帝国ホテルで受けた平等な扱いや、1990年代のロサンゼルス黒人暴動の際の日系の店が破壊されなかったことと、マーティン・ルーサー・キング牧師がデュボイス氏の弟子であったことなど。織田信長が登用した黒人の侍ヤスケの史実や、第二次世界大戦後の国際連合の憲章に加盟国の主権平等が入ったのは、日本の理念が影響を与えていると考えられることなどの話がありました。講師の清水さんがイギリスの大学で学んでいた1988年に聞いた。LSEの教授の講演で、「第二次世界大戦の勝者は、戦後にアジアの植民地解放をもたらし、目的を達成した日本ではないか」と問いかける議論を聞いて、物事を柔軟に考えるイギリスの姿勢と、定義に戻って考えることの大切さを実感したということでした。

講演と質疑応答を併せて、1時間40分強、そのうち質疑応答が40分ほどと、長くも充実した2月の二水会部でした。質疑応答では、日本人の差別意識などについて、活発な質問がありました。参加されたみなさんが、ご自身の考えと照らして考え、新しいことを知り、知っていたことを再確認する機会となった講演だったのではないかと思います。清水さんが冒頭にお話された通り、歴史の事実を提示し、みなさんに考えてもらうという講演になったのではないかと思います。(伊東ノリ)

(※個人の感想のため、聞き間違いなどにより、正確性に欠ける、または誤解がある可能性があります。)

● 4月二水会部のお知らせ ●

日 時：4月12日(水) 午後8時より

演 題：走る外交官：日本で二等書記官、マラソン選手としての経験

講 師：Mara Yamauchi 様

会 費：会員 無料 / 非会員 3ポンド

TEAM SMILE

● 英国日本人会のブログ「ja-888」をはじめました! ●

是非下記リンクをクリックしてご覧ください!

シニアとキッズの集い「SKT88」より8が一つ多いです。

英国日本人会の活動はこれまでHP、Facebook、会報などで情報発信をしてきましたが、幅広い年齢層の方や、イギリスやロンドンにお住まいでない方にも会員になっていただけたら、と思いブログをスタートすることになりました!

会員の皆様、ブログに投稿したいニュースがありましたら写真と共に広報部、鈴木ナオミまでお送りください。

※全て記載できない場合もありますのでご了承ください。

ブログ➡<https://ameblo.jp/ja-888/entry-12793698845.html>

● チャリティー企画ご報告 ●



◆2021年に会員の皆様に応援いただいた子供支援チャリティー「Save the kids project」の支援先だった、映画「有、触れた、未来」が遂に日本で公開になり話題になっています。

是非、日本のお知り合いにお伝えください。(キャスト：原日出子・麻生久美子・萩原聖人・手塚理美・杉本哲太・北村有起哉・桜庭ななみ他) 現在、公開は日本のみですが将来は英国でも上演を考えています。

・鈴木ナオミの応援メッセージが映画雑誌でニュースになりました

➡http://www.cinema-life.net/p230301_arpr/?fbclid=IwAR1YHo8PdiOrGwtdJRbnk_HSIZLkvLeSnrYJdzMXYgxCLyMptPeWlx2dBu

・チャリティー詳細・配信アーカイブ・寄付領収書などはこちら

➡<https://naomisuzukip.wixsite.com/savethekidsproject>

・映画「有、触れた未来」HP

➡<https://arifuretamirai.wixsite.com/home>

◆9月に会員の皆様にご支援いただきましたJINRIKIプロジェクト(人力車に改造された車椅子をウクライナに送るプロジェクト)でJINRIKIウクライナ支援の第3回目の出荷を終え、合計535台を送ることができました。JINRIKI社の中村社長よりご報告いただきました。ご支援くださった皆様には心より御礼申し上げます。

・NHKニュース、abn長野朝日放送、SBC信越放送、NBS長野放送のニュースで流れたそうです

・チャリティー詳細・配信アーカイブ・寄付領収書などはこちら

➡<https://naomisuzukip.wixsite.com/jinriki-ukraine>

お問い合わせ

広報部・Team Smile部 担当 鈴木ナオミ

naomisuzuki7@icloud.com

●懇親会「おりがみワークショップ」●

三寒四温の2月のお天気が続く中、2023年2月23日、114 Mount StreetのFarm Street Churchに於いて、紅葉会部懇親会が行われました。春の日差しが待ち遠しいこの日の気温は8度C。参加者は26名。

(13:00-14:15) 早川ひとみ紅葉会部長、ウインター千津子英国日本人会会長のご挨拶、新入会員の紹介、会員の皆様はご自身のお弁当で昼食

(13:15-15:30) Bring & Buy

(14:15-14:50) アーティスト ビドル恵さん御指導による折り紙教室。この日は2023年の干支に因んで3種類の兎を制作しました。とても解りやすい図入りのキットを準備してくださったのですが、いざ実践となるとあちこちから「先生!」「センセー!」と助けを求める声が上がって、ビドルさんは個別指導に大忙しでした。やれやれやっとのことで皆様の前には赤い目の、様々な表情の小さな兎たち(切り紙兎、風船兎、折り紙兎)が並びま

した。簡単そうに見えたのはなぜ?実はとても難しい兎たちでした。

(14:50-15:10)

お茶の時間

(15:10-15:30) スクリーンを使用して、懐かしい歌「学生時代」「春の小川」などの合唱。もっと歌いたい方がたくさんいらっしゃいましたので、次回もこのような催しを企画してゆきたいと思います。

(15:45) 閉会

またまたあつという間に時間が過ぎてしまいました。

また次回の懇親会で皆様とお目にかかれるのが楽しみです。



コラム

ご存じですか?

1枚の紙から連続した鶴を折り出すための用紙の切り方展開図と、その完成図49種類を紹介し、さらに、それぞれの連続した鶴の形態に粋な銘をつけ、その銘に因んで狂歌を詠み込んだものです。なお、切りくずを出さないで作ることが文中に記しており、折り紙の特質を生かした作者の工夫と技工の卓抜さを感じさせます。

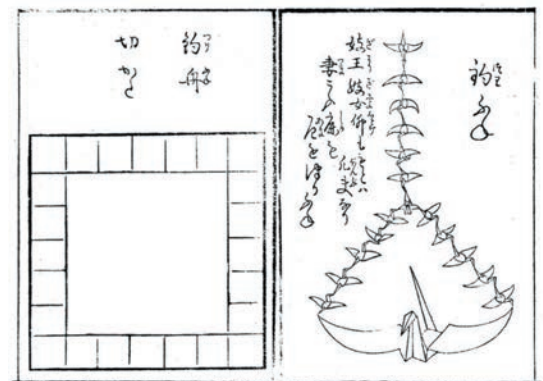
本書は、寛政9(1797)年、京都の吉野屋為八刊行のもので、現在残存している冊数は極めて少なく、稀覯中の稀覯本です。この本は当時評判がよかったようで、3年後の寛政12年に京都の吉野屋のほか、江戸や大坂の5店連名で再版されています。本書には、奥付けに刊行者名が明記されているほかに、編著者のものと思われる「籬島」という名の朱印と、挿絵担当の絵師のものと思われる、風流人の姿を小さく描いた絵の朱印が、序文最後に直接押してあります。これらの印は初版本にのみ見られます。折り紙の考案者については、本文の中で「勢陽九花魯縞庵(せいようくはなるこうあん)のあるじ」であることが紹介されています。この人は三重県桑名市の長円寺(ちょうえんじ)の住職で魯縞庵義道(ろこうあんぎどう)(1759~1831)といい、当時の桑名の地誌『久波奈名所図会(くわなめいしよずえ)』(1802年刊)や『桑府名勝志(そうふめいしやうし)』の編著者として知られた才人です。義道は、この地誌を著すのに、当時、著名な『東海道名所図会(とうかいどうめいしよずえ)』(1795年刊)に大いに刺戟を受け、その編著者であった秋里籬島(あきさとりと)と交流があったと思われます。これが縁で、著述家の籬島は、義道の作った連鶴に自作の狂歌を添えて本書を編したことが窺(うかが)えます。「籬島」の朱印は編著者としての印(しるし)といえましょう。

伝承折紙「秘 千羽鶴折形」

また、本書の挿絵は、『東海道名所図会』の挿絵をかいた数名の絵師のうち、竹原春泉斎(たけはらしゅんせんさい)の絵に見られる、やわらかく自然な線の流れや人物表現の特徴から、彼の作画であることが分ります。従って、絵の朱印は彼のものと思われる。

本書は人物の表記になぞめいた面がありますが、折り方についても、その過程は一切示されておらず、展開図と出来上り図が示してあるのみで、多分になぞ解きめいたものもあるようです。現在、この折り形の完全復元を試みた折り紙作家の笠原邦彦氏の完成作品が、当教育博物館に収蔵されています。

玉川大学教育博物館「全人」1990年6月号(No.504)より



釣舟

左図 釣舟(つりふね)きりかた

右図 狂歌

釣(つり)ふね

妓王 妓女 仏ももとは 凡夫なり

妻こふ鹿も

尼をつりふね

●文 集 部 よ り お 知 ら せ ●

3月に降った雪は、何となくその冷たさが薄らいでいるように感じられたから不思議です。最も、その後の雨であつという間に溶けてしまいましたので、春の雪も悪くないと、無事であった庭の花々を眺めています。

春号の原稿が沢山到着しました。投稿された皆様有難うございました。発行は4月初旬を予定していますので、楽しみにお待ちください。少々早いのですが、次号の原稿を右記の通り募集いたします。また、年2回春と秋に配信してい

ますE-文集以外にも、製本印刷『英国春秋』も発行していますので、ご購入いただければ嬉しいかぎりです。(年間購読料・£10.00郵送代含む)

『英国春秋』2023年春号 (No.43)

タイトル:フリーまたは、特集として「ぜひもう一度訪れてみたい場所」

字 数 : A4 2~3枚 (出来ればワード添付)

締 切 : 9月10日 (但し、原稿随時受付)

送付先 : bunshu@japanassociation.org.uk

知られざる桜の名所～キール大学 (Keele University)



北川 利彦

英国の「桜の名所」と言えば皆さんはどこを思い浮かべますか。ロンドン在住であればキュー・ガーデンズやグリニッジ・パーク等が頭に浮かぶ方が多いかと思いますが、かなりの桜好きであっても「キール大学」の名を聞いたことがある方はほとんどいないのではないのでしょうか。

キール大はイングランド中部スタッフォードシャー州北部のキール村に620エーカーの広大なキャンパスを持ち、一万人以上の学生が在籍する総合大学で、大学の付属樹木園が擁する桜コレクションは2012年3月にフランク・ヘリテージによりナショナル・フランク・コレクションという樹木遺産に認定されています。2014年4月に「ナショナル・コレクション・オブ・フライング・チェリーズ」として正式に開園、英国内にナショナル・コレクションに指定されている桜園は四ヶ所あり、キール大のものはケント州にあるウィッチヘーゼル農園 (Witch Hazel Nursery) に次ぐ規模を誇っています。



撮影:北川利彦氏

公式サイトには大学キャンパス内に分散する形で240種類以上の品種が植えられていると記されていますが、2017年4月に現地調査のために訪れた富山県中央植物園の大原隆明氏によると268種類もの桜があったとのこと。その中には日本では絶滅したとされているダイコク (大黒)、オウショウクン (王昭君)、アサギ (浅黄) も含まれており、ダイコクは前述の大原氏らがオックスフォード大学植物園を通して100年ふりに日本へ里帰りさせましたが、オウショウクンとアサギは未だ日本では絶滅したままとなっています。

大学敷地内にある最初の桜は1940年代後半に植えられたとされ、樹齢が60年近いタイハクやカンザンもあつたりとキール大と桜との間には長い歴史があります。そこで大学の樹木園を教育・研究資源として充実させるべく、キール大学教授で植物生態学が専門のピーター・トーマス

博士、キール大学樹木園のデビット・エムレー氏、スタッフォードシャー州在住で英国では桜研究の第一人者とされるクリス・サンダース氏らが中心となり、従来種に加えて英国市場には出回っていなかった新種や希少種の桜の収集と植樹が進められてきました。

桜の種類によって開花時期が異なるのと、桜の多くは2009年以降に植樹されたためまだ成長途中にあるものが多数で、日本のようにソメイヨシノが一斉に咲き誇るというわけではありませんが、数カ月に渡って様

々な桜の花をキャンパスのあちこちで楽しむことができるのが特徴となっています。またキャンパス中心部に位置するユニオン・スクエアの北側には、チェリー・ツリー・ウォーク (Cherry Tree Walk) という100メートル程の桜並木があり、ナショナル・コレクションのパネルも設置されています。ちなみに私のお気に入りにはキール・ホール (Keele Hall) という1860年築の建物の前にあるタイハクで、この2つを同時に眺めるのがお勧めです。

在英邦人の間でも事実上全くの無名と言ってもいいキール大の桜コレクションですが、勝木俊雄著の『桜の科学～日本の「サクラ」は10種だけ?新しい事実、知られざる由来とは』や『家庭画報』の2018年4月号、2016年3月21日の中日新聞朝刊、富山県中央植物園が2022年3月に開催した企画展「おかえり&はじめまして。英国から来たサクラたち」でも紹介される等、キール大の桜は日本の専門家の間ではちょっとばかり知られているようです。

大学キャンパスは年間を通して一般市民にも開放されており、桜園公式サイトからパンフレットや開花時期の一覧表をダウンロードできるようになっていますので、機会があれば是非訪れてみてください。

National Collection of Flowering Cherries at Keele University

<https://www.keele.ac.uk/arboretum/nationalcollectionoffloweringcherries/>

同好会ガイドライン:

JAの全ての同好会の活動は、会員同士の同好の集まりであり、JAの主催する活動ではありません。それぞれの同好会の主催者が個人として自主的に運営し、参加者も自己責任で参加します。JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。JAは何ら同好会の活動に対し、責任を負いません。

スケッチ

3月も半ば、確実に陽射しも強く日も長くなって来ているのに寒い気団の居座りのせいか、なかなか暖かにならない。ロンドンも北部で時季外れの大雪が降った様だ。とは言うものの太陽の陽射しは日増しに強くなって来ている。そして道端や庭、公園などでカラフル

に春の花々が咲き出した。花は見ているだけで心が和む。我々の春一番は何時も花になる。今回は昨年続きコラージュ(貼り絵)も二人いる、身近に咲いた花を描いてみた。



山本郁子



山本郁子



山下美保子



ビドル恵



スタンディング百合子
(コラージュ)



シェイラ文野



古沢いくこ



ハーティみえ



グリーブス邦子
(コラージュ)



竹内みどり



川柳

*会員の皆様からの新たなる川柳の投稿をお待ちしております。

ご興味ある方は下記までどうぞ。
secretary@japanassociation.org.uk

俳句を学ぶ会

3月の句 季語は「麗か」

麗かな日和戻りて生き延びる
麗かな萌し(きざし)はまだ春遠し
麗らかやシャツの胸元少し開け
今日もまた麗に過ぎて障りなし
麗らかな陽射しを浴びて庭仕事
寒い3月麗かな日が待ち遠しい
うららかなや川の水も温もりて

麗か

キング悦子
廣瀬信子
バンダースケイフ日出美
岡部 道
松尾美和子(オハロラン)
ウィンター千津子
中田浩一郎



うららかな日和散歩の桜道
逝きし友語るコモンはうららかに
白鳥の群れなし浮かぶ麗らかさ
麗らかなそよ風に乗りロビン二羽
うららか日道の地蔵に足を止め
麗らかやパピーは庭で老犬と

藤田幸子
アレン郁子
川西弘子
ガフニー・タミー
小野宣美
大河内啓子

日 時:4月14日(金) 11時20分頃から4時頃

集合場所:Kingston駅改札を出た所

交 通:Waterloo駅(South Western Railway) 10:42発⇒ Kingston 駅 11:10着

コース:Kingston - Teddington Lock - Ham House- Richmond. テムズ川に沿って歩きます。

Kingston-Teddington Lock : 3キロ、徒歩約45分 ピクニックランチ(お弁当持参)

Teddington Lock (閘門- 水の高さを調整して、船を通過させる)のオリジナルは1810年に建設

Teddington Lock - Ham House : 2.5 キロ

Ham House - Richmond.: 4キロ

注:疲れた場合はHam HouseよりバスでRichmond 又は Kingston へ。雨天中止。事故などは個人の責任でお願い致します。

参加される方は川西までお知らせください。

email: a.alibert@ntlworld.com 携帯: 07394 658 773

歩く会



スマホ同好会

3月7日、iPhone・iPad・各種インターネットブラウザ
ー・アプリでテキストを音声読み上げする方法の説明・実演をしました。その後、My050 IP電話の日本か

ら英国への電話料金、iPhoneのExposure Checkとは、
iPhone・iPad・PCのファイルの消去の必要性のQ&A
がありました。

初めての方は松崎美枝子までご連絡下さい。
miekobarraclough@hotmail.com Tel:07903 445 144

今月の 豆知識

iPhone 連絡先ウィジェットで友達や家族に簡単に電話をかけましょう

ウィジェットはホーム画面に大きく表示されているショートカット機能で、連絡先ウィジェットでは名前をタップすると登録されている電話番号やメールアドレスなどが表示されて、いちいち連絡先アプリを開く手間が省けます。

●連絡先ウィジェットを追加するには…ホーム画面の空白部分を長押しすると画面がゆらゆらする⇒上部にある十マークをタップ⇒出てきた画面を上下にスクロールして連絡先をタップ⇒ウィジェット追加をタップで完了

●連絡先ウィジェットの名前を変えるには…ウィジェットを長押しするとウィジェットの編集が表示される⇒ウィジェットの編集をタップ⇒名前の文字をタップ⇒連絡先名簿が表示され、載せたい名前を選べる。



Online ZOOM ミーティング予定

第1、第2、第3、第5火曜日の「午後1時から4時」です。
4月は4日、11日、18日。途中参加・退出も自由です。

Orange-Design Books より

Orange-design booksは、LIKで唯一日本語の古本を扱うオンラインショップです。JA会員の皆さまには10%の割引を提供させていただきます。

お買い物サイト:

<https://books.orange-design.uk/>

お問い合わせ先: info@orange-de

連絡先: 携帯電話: 07926 548 603

メール: bandaichi20@gmail.com



暮らしの知恵

Buy-to-Let

現在、イギリス賃貸不動産における需要の高まりに伴い、『Buy-to-Let』。いわゆる『物件を購入し、貸し出す』という分野が拡大しており、売買市場の数字を押し上げている傾向にあります。

不動産ファイナンシャル会社Octane Capitalの調査によると(2022年3月時点)英国の賃貸不動産市場では約859万戸の不動産が賃貸されており、その規模は米国、ドイツ、日本に次いで世界第4位とされています。英国では、持ち家を持つことが最終的な目標とされている傾向がありますが、例えばドイツでは老後も賃貸という選択肢は少なくありません。イギリスでも今後さらに不動産価格が高騰し、購入が難しくなると賃貸へ需要がさらに強くなるとも言われています。

物件を購入し、貸し出す

賃貸物件に需要が集まっていることから、現在賃貸用物件を手に入れようとする投資家が増えています。住宅不動産投資は長期投資となり、さらに運営には多くの費用がかかるため、キャッシュバイヤーの場合は別として、Buy-to-Letローンで物件を購入する場合は、現在の金利高の状況等も踏まえ返済コストをきちんとカバーできるかを確認する必要があります。

また家主となり物件を貸し出す際は、所有する物件に保険を掛けることが義務付けられており、建物保険と、家主保険に加入する必要があります。これらの保険の内容はさまざまですが、通常、家主保険に加入すると、次のようなものが補償されます。

- 家賃収入の損失 ●事故による損害 ●盗難
- 立ち退き料 ●テナント再入居のための支援
- リーガルカバー ●所有者責任

また、物件を貸す際、家主は一般的な維持・修繕の責任を負います。これは、電気製品の修理(賃貸契約の一部として提供されている場合)などの追加費用も発生する場合があります。一般的には、毎月の家賃収入の10%を上限として、維持費に充て修繕のための資金を確保することが良いと言われています。

物件の管理や入居者探しを賃貸仲介業者に依頼する場合は、その費用も考慮に入れておく必要があるでしょう。また、家主はテナントの安全を守り、事故や怪我のリスクを減らすために、規則に従わなければなりません。例えば、ガスや電気の安全点検が挙げられます。煙探知機の設置や一酸化炭素の検知器の設置が必要となる場合もあります。

イギリスでは賃貸用不動産への投資は有益といわれていますが、物件を購入する前に、ランニングコストやメンテナンスコストについて確認しておくことが重要です。保険や賃貸仲介手数料、安全確認、メンテナンス、修理など、購入した賃貸物件にかかる費用はすぐに膨れ上がる場合があります。

購入物件にかかる費用について、詳しいガイダンスをご希望の場合は、Kens Estateまでお問い合わせください。

Enquiry Kens Estate: enquiries@kensestate.com

参照: Octane Capital

フィンチリーテニス同好会

毎週水曜・木曜に集まり、一回2時間の練習をしています。冬期(11月から3月)はインドアコートで、4月からは天候によっては野外のコートでも練習をしていきます。メンバーは現在、登録者が20名、レギュラーで毎回参加される数は最高9名になりました。来られる時だけの参加の自由なスタイルです。

幹事 オークリー千春: ja.tennis@outlook.com



4月 イベントカレンダー

詳細は各ページをご覧ください。

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	ズンバ・ゴールド・チェア			Good Friday	墓地清掃供養	
10	11	12	13	14	15	16
Easter Monday	アイアンガーヨガ教室	二水会			認知症セミナー	
17	18	19	20	21	22	23
	福祉部編み物クラブ	福祉部懇親会 会報締切り				
24	25	26	27	28	29	30
	マインドフルネスなヨガ教室		紅葉会			昭和の日

テニス同好会: 4月5日、5日、12日、13日、19日、20日、26日、27日 スケッチ会: 4月12日

スマホ同好会: 4月4日、11日、18日 歩く会: 4月14日